

地域活力創造銀行への変革

～ワイナリー創業支援を通じた地域活性化～

当行は農業を起点とした地域活性化に取り組んでいます。ワイナリーの設立は農業分野における新産業・新事業創出のモデルケースであり、多くのお客さまのワイナリー設立に携わってきました。

平成25年に株式会社農林漁業成長産業化支援機構・八十二キャピタル株式会社などと設立した6次産業化を支援する「信州アグリイノベーションファンド(SAIF)」なども活用し、創業の構想段階から事業成功までワンストップでサポート可能な体制を整えています。



【信州ワインバレー構想】



信州ワインバレー構想

ワイン用ぶどうの生産量日本一を誇る長野県。平成25年3月に長野県は「信州ワインバレー構想」を策定しました。この構想では、県内4地域のワインバレーを中心に「NAGANO WINE」の付加価値向上とブランド化を目指しています。

農業、林業分野の融資残高が過去5年間でおよそ1.6倍に増加

長野県は日照時間の長さや一日の寒暖差、地形など、農業に適した自然条件に恵まれ、農家戸数全国一を誇る農業県です。

当行は平成18年に法人部に農業分野の担当者を設置して以来、長野県農政部への行員派遣や農業経営アドバイザーの資格取得により、農業への知見を高め、経営支援や税務・労務相談に積極的に取り組んできました。平成28年度末の当行の農業、林業分野の融資残高は215億円と、過去5年間で82億円増加しています。



新規事業をワンストップで支援

○事業計画策定をサポート

アグリビジネスを担当する当行職員のほか、長野経済研究所のアドバイザー、国・県の6次産業化プランナーなど、広範なネットワークを活用し、専門家の知見を踏まえたサポートをしています。農業分野への進出や6次産業化を目指すお客さまの初期構想段階のご相談から事業計画策定まで、お客さまが目指す事業モデルを実現するための第一歩を支援しています。

○資金調達をサポート

当行独自のご融資のほか、信州アグリイノベーションファンドやクラウドファンディングなど幅広い資金調達メニューをご用意しています。最近話題のクラウドファンディングは、創業時に課題となるPR戦略やファンづくりの効果も期待できます。事業計画は、事業を成功に導くスケジュールです。計画通り進めていくためには、資金計画も大切な要素です。幅広い資金メニューから、それぞれの特徴を活かした最適な資金計画をプランニングし、ご提案しています。

○創業後をサポート

当行は、お客さまが目指す事業の実現と成功を目指し、創業後もサポートを継続しています。お客さまの伴走者として、専門家を含めた幅広いネットワークを活用し、事業の進捗確認をはじめ、販路拡大や認知度向上をお手伝いしています。



ワイナリー設立希望のお客さま

【ワイナリー創業支援に携わる営業店担当者の思い】

ワイナリーの創業は、経営者の方の強い熱意と自治体をはじめ多くの方々の協力なしには実現しません。地域全員の協力のもと完成したワイナリーは、まさに「地方創生」を具現化したものだと感じます。ワイナリー以外にも言えることですが、創業支援は創業後の経営サポートが重要と感じています。信州のワインを全国・海外に広めるためにも、販路拡大支援など当行ができるサポートの領域をさらに広げ、お客さまの事業成功を応援していきたいと思っております。



須坂支店 藤井樹